



エリザベト音楽大学 エクステンションセンター — 受講案内 —

2024(令和6)年度版

地域に開かれた大学として、子どもから大人まで一貫した生涯学習のために多彩なプログラムを提供します。

レッスン部門
(実技、作曲、楽典・ソルフェージュ、小論文)

講座部門

特別授業聴講制度



Elisabeth
University of Music

レッスン部門

申込方法

●別紙「レッスン申込書」を記載のうえ、**初回レッスン希望日の2週間前までに**、郵送、ファックス、Eメールに添付、または持参(平日10:00~16:00)してください。

後日、講師とレッスン日時を
お知らせします

レッスンチケット購入
(窓口、郵便払込)

レッスン実施

(土・日・祝日、一斉休業期間中は窓口で購入できません)

(2回目以降、同じ教員の場合は受講生と教員で日時決定)

作曲、声楽、鍵盤楽器(ピアノ、パイプオルガン、チェンバロ、デジタル鍵盤楽器)、管弦打楽器、楽典・ソルフェージュ、小論文などのレッスンを実施。経験・技術などに合わせコースをお選びください。レッスン回数も自由に選べます。レッスン日時は、受講生の希望を優先し、担当講師と相談のうえ決定します。なお、受講料(税込)はチケット制となっています。*レッスンチケットは他人に譲渡できません。

プロフェッショナルコース 個人レッスン

音楽大学大学院を修了した方や、同等の専門的能力を有する方で、より専門性を高めたい方のためのコースです。レッスンは本学の教員が担当します。

- レッスン時間 45分
- 受講料1回券 15,000円
(有効期限:発行日より1ヶ月 但し3月発行分は当該年度末まで)
- 5回券 73,500円(有効期限:発行日の当該年度末)



アカデミーコース 個人レッスン

音楽大学、音楽短期大学などを卒業された方、あるいは同等の能力を有する方を対象としたコースです。レッスンは、本学の教員が担当します。

- レッスン時間 45分
- 受講料1回券 10,000円(小学生 8,000円)
(有効期限:発行日より1ヶ月 但し3月発行分は当該年度末まで)
- 5回券 49,000円(小学生 39,200円)
(有効期限:発行日の当該年度末)



受験生コース 個人レッスン

中学生、高校生対象

音楽大学への進学を希望している中学生・高校生のために、特別に設けられたコースです。レッスンは本学の教員が担当します。*中学生・高校生以外の方は、アカデミーまたはステップアップコースをお申し込みください。

- レッスン時間 45分
- 受講料1回券 6,000円
(有効期限:発行日の当該年度末)



ステップアップコース 個人レッスン

初心者の方、趣味で音楽を学びたい方、より深く音楽を勉強したい方などを対象としています。レッスンはエクステンションセンター講師他が担当します。また、年1回、希望者による発表会も実施しています。

- レッスン時間 45分
- 受講料 1回券 5,000円
(有効期限:発行日より1ヶ月 但し3月発行分は当該年度末まで)
- 5回券 24,000円
(有効期限:発行日の当該年度末)



グループコース

小グループ(3人以上)で楽しく勉強するコースです。レッスンはエクステンションセンター講師他が担当します。また年1回、ステップアップコースと合同で、希望者による発表会も実施しています。*お申し込みは3人以上のグループでお願いします。

- レッスン時間 45分
- 受講料6ヵ月(月2回)
ひとり 30,000円



特別レッスン 個人レッスン

海外から招聘している客員教授などによる特別レッスンを実施しています。詳しくはエクステンションセンターまでお問い合わせください。

- レッスン時間 45分
- 受講料
一般 20,000円
高校生以下 10,000円



*レッスン部門の担当教員は裏面に記載

講座部門

申込方法

●別紙「講座申込書」を記載のうえ、郵送、ファックス、Eメールに添付、または持参(平日10:00~16:00)してください。*各講座で募集期間が異なります。募集期間前の申し込みは無効です。

●受付、開講決定後に受講に関する案内と受講料払込用紙をお送りします。

*所定の期日までに、受講料の払い込みが確認できない場合は、辞退されたものとみなします。

*受講料払込後、受講を辞退されても、受講料はお返しできませんのでご注意ください。

I ギター・マンドリンオーケストラ

■講座内容

ギター・マンドリンオーケストラの講座です。学生から社会人まで幅広い年代を対象としています。合奏経験や年齢、演奏技術は問いません。(マンドラ・テノールやマンドロンチェロでの受講も可能)

■募集期間: 随時

■日時: 原則として月2回

実施日...第1水曜日18:30~20:30、第3土曜日10:00~12:00

■募集人数: 50名(先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます)

- 受講料 一般・大学生 5,000円
高校生以下 1,000円(いずれも月額・税込)

■講師プロフィール

藤井 康生

(ふじい やすお)

エリザベト音楽大学大学院修士課程修了。広島を中心に演奏、教授活動を行う。藤井音楽教室を主宰し、子どもから愛好家、プロ志望まで指導を行う。Ensemble H[akkal](アンサンブル・アッカ)のメンバーとして広島文化賞を受賞。エリザベト音楽大学講師。広島文化学園大学(学芸学部)非常勤講師。広島女学院中学高等学校ギターマンドリン部コーチ。



佐古 季暢子

(さこ きょうこ)

エリザベト音楽大学大学院修士課程修了。ケルン音楽舞踊大学ヴァイタル校修了。マンドリンの表現力と奏法の新たな可能性の探究に注力しており、特に現代音楽の委嘱初演や再演に努めている。エリザベト音楽大学講師。広島女学院中学高等学校ギターマンドリン部コーチ。マンドリンアンサンブルLa Banda de gran Rio主宰。JSYMO講師(マンドラ・テノール)。日本マンドリン連盟中国支部支部長。



II

～合唱指揮法も学べる～ エンジョイ! コーラス! with大谷研二

■講座内容

“合唱指揮者界の至宝”大谷研二氏による、歌う喜びを感じるとともに合唱指揮法も学べる贅沢な講座です。合唱のみでの参加もOK、楽しく熱い指導の下、美しいハーモニーを奏でましょう。指揮法受講者は、ここに集った合唱団をモデル合唱団として大谷氏から指揮法を学ぶことができます。

■募集期間：5月13日(月)～5月31日(金)

■日時：7月2日(火)・9日(火) 18:30～20:30
7月13日(土)・14日(日) 13:00～17:00

■募集人数：合唱愛好者から合唱指導者まで。年齢・性別は問いません。
・合唱のみ：40名程度(先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます)
・合唱+指揮法：3名程度(先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます)
※本講座は、募集人数部に加え、本学の「合唱指導法」の履修生も参加します

■受講料 ①合唱のみ：9,000円(4日分)(税込) ②合唱のみ(高校生以下)：無料
③合唱+指揮法：18,000円(4日分)(税込) ④合唱+指揮法(高校生以下)：3,000円(4日分)(税込)

■課題曲

木下牧子、信長貴富、松下耕、三宅悠太各氏の作品を中心に(詳細は、決まり次第ホームページ等に掲載)

■講師プロフィール

大谷 研二

(おおたに けんじ)

神奈川県生まれ。1983年よりヨーロッパで合唱指揮法を学ぶ。ストックホルム王立音楽院にてE・エリクソン、フランクフルト音楽大学、国際バッハ・アカデミーにてH・リリング、W・シェーファーらに師事。フランクフルト音楽大学合唱指揮科卒業。1990年より東京混声合唱団指揮者。1999年には韓国国立合唱団、2005年には台北フィルハーモニー合唱団の定期演奏会を指揮。現在、東京混声合唱団正指揮者、NHK東京児童合唱団音楽顧問。2013年エリザベトシンガーズ第24回定期演奏会にて、バッハや信長貴富氏の作品を披露し好評を博す。NHKFM「ビバ!合唱」のパーソナリティを2022年3月まで12年間務めた。現在、エリザベト音楽大学客員教授。



III

鈴木俊哉 リコーダーレクチャーコンサートと公開レッスン

■講座内容

身近な楽器であるリコーダーですが、その歴史は奥深く何世紀にもわたって様々な作品が生まれていることも、あまり知られていません。日本を代表するリコーダー奏者鈴木俊哉氏が、楽器の仕組みや奏法について解説し、歴史をひもときながら、演奏を交えてリコーダー音楽の魅力、そしてその可能性についてレクチャーを行います。なかなか生で聴くことができない、プロのリコーダー演奏技法や音楽を間近で感じ、楽しんで学ぶ機会です。

■募集期間：4月15日(月)～5月8日(水)

■日時：5月25日(土)
レクチャーコンサート…13:50～15:45 公開レッスン…16:00～17:55

■募集人数：レクチャーコンサート…100名程度、公開レッスン…3枠(個人またはアンサンブル)
(先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます)
※公開レッスンを申込される方は、必ずレクチャーコンサートもお申し込みください
※本講座は、募集人数に加え、本学の「教育実習事前指導」履修生も参加します

■受講料(レクチャーコンサート(公開レッスン聴講含む)) ①一般：3,000円(税込) ②高校生以下：無料
(公開レッスン(1枠30分)) ③個人：7,000円(税込) ④アンサンブル(2名～9名)：10,000円(税込)
⑤アンサンブル(10名以上)：15,000円(税込)
※④・⑤のアンサンブルをお申し込みされる場合は、代表者名でお申し込みいただき、参加人数を明記してください。

■講師プロフィール

鈴木 俊哉

(すずき としや)

エリザベト音楽大学客員教授



IV

フルートアンサンブル

■講座内容

フルートのみによる大アンサンブル(特殊楽器を使用することもあり)により、幅広い年代層を対象とする実践講座です。アンサンブル初心者コースもあります。

■募集期間：随時



フルートアンサンブル講座「第16回(2023)発表会」

■日時：原則として月3回
実施日…基本的に第1・2・4日曜の10:00～12:00

■募集人数：30名(先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます)

■受講料 一般・大学生 5,000円 高校生以下 1,500円(いずれも月額・税込)

■講師プロフィール

大代 啓二

(おおしろ けいじ)

エリザベト音楽大学器楽学科フルート専攻を1970年に卒業後、東京にて研鑽を重ね、1972年広島交響楽団に入団し、1976年まで在籍。同年、ドイツ国立ザーランドティッシュ音楽大学に入学し、1979年卒業。エリザベト音楽大学演奏学科教授を経て、エリザベト音楽大学名誉教授、中国フルート友の会会長、フルートコンコード広島主宰。

熊谷 美保

(くまがい みほ)

エリザベト音楽大学大学院修士課程修了。R.シューマン音楽大学デュッセルドルフ大学院修了。ドイツ国家演奏家資格取得。シュモルトツ+ピッケンバッハコンクール 室内楽部門第1位(木管五重奏)、ソロ部門 奨励賞受賞。オーストリア・チロル交響楽団インスブルック在籍後帰国。現在エリザベト音楽大学講師。国内外の演奏会に多数出演している。

松浦 美音

(まつうら みお)

エリザベト音楽大学大学院博士後期課程を修了し学位記「博士(音楽)」を取得。第17回日本クラシック音楽コンクール第2位(1位なし)、第16回フルートコンヴェンションアンサンブル部門第2位。広島交響楽団、チェコフィルハーモニー四重奏団との共演など演奏会多数出演。現在エリザベト音楽大学付属音楽園講師。

V

名曲で学ぶソルフェージュと楽典(音楽理論)

■講座内容

様々な音楽を聴きながら、音楽の基礎(ソルフェージュ・楽典)を身につけていきませんか?
この講座では、W. A. モーツァルトやJ. ハイドン等の名曲を用いて、音程、音階から時代様式等までを総合的に学びます。本学で開発された「(音楽家の耳)トレーニング」システムを用いて行います。
「ソルフェージュって何?」、「楽典(音楽理論)を学びたいなあ」と思われている皆さんのご参加をお待ちしています。

■募集期間：前期 4月1日(月)～4月19日(金)
後期 8月26日(月)～9月13日(金)

■日時：すべて土曜日 11:00～12:30(90分)
前期4回：5月11日、6月29日、7月27日、9月14日
後期4回：10月5日、11月9日、1月25日、2月22日

■募集人数：15名程度
(先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます)

■受講料 前期8,000円(4回分) 後期8,000円(4回分)(税込)

■講師プロフィール

- 岡田 陽子 (おかだ ようこ) エリザベト音楽大学准教授
- 田中 晴子 (たなか はるこ) エリザベト音楽大学准教授
- 平田 裕子 (ひらた ひろこ) エリザベト音楽大学准教授
- 森藤 みこ (もりふじ みこ) エリザベト音楽大学講師 (50音順・予定)



VI

教会オルガニストのためのワンポイントレッスン ～第22回教会オルガニストのための講習会～

■講座内容

カトリック・プロテスタント各宗派を問わず、教会で奏楽奉仕をしておられる方、またこれから始めようとする方を対象とした講習会です。今回はクリスマスのオルガン曲を用いて、奏法、音色選択等、楽曲への理解を深め、降誕節のご奉仕に生かしていただける学びを展開します。
※全プログラムを受講される方は参加特典として、本大学専任教員による特別レッスン(30分)を一回無料で受けることができます。(特別レッスン実施日は相談のうえ、決定します。)

■募集期間：7月8日(月)～7月31日(水)

■実施日：9月27日(金)・28日(土)

■スケジュール(予定)9月上旬に確定版を参加者に郵送します。

日	時間	内容(会場/備考)
9/27(金)	18:15	受付(大学ロビー)
	18:30～19:50	「グレゴリオ聖歌を学ぶ No.2 -ネウマを書きながら歌ってみよう!」(224)
9/28(土)	9:00～9:15	受付(大学ロビー)
	9:20～9:40	折りのひととき(セシリアホール)
午前	9:40～9:55	オリエンテーション(セシリアホール)(5分休憩)
	10:00～12:30	ゼミナール「豊かな賛美の時をつるために～クリスマスの奏楽曲を用いて～」(セシリアホール) セシリアホールのオルガンとリードオルガンを用いて学びます。
	12:30～13:40	昼食休憩と個人練習(601, 805, 807, 808, 810)
9/28(土)	13:40～14:40	オルガンお試時間-8Fのオルガンを自由にお試しいただけます。また、各部屋に待機している教員に自由に質問できる時間です。
午後	14:50～	個人レッスン(一人35分ずつ)

■募集人数：20名
(先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます)

■受講料：全プログラム(特典：特別レッスン30分)10,000円(税込)
9/27(金)のみ2,000円(税込)、9/28(土)のみ10,000円(税込)

■講師プロフィール

- 福原 之織 (ふくはら しおり) エリザベト音楽大学教授
- 佐々木 悠 (ささき ゆう) エリザベト音楽大学准教授
- 桑山 彩子 (くわやま あやこ) エリザベト音楽大学講師 (他(予定))

◆レッスン曲は2曲までとする
課題曲1曲と、受講生の希望曲1曲(任意)とする。

■課題曲

- 下記の曲集からクリスマスにふさわしい楽曲を1曲選択してください。
- 「讃美歌21による 礼拝用オルガン曲集」(日本基督教団出版局)のシリーズ(どの巻を選択してもよい)
 - J.S.Bach オルガン小曲集

◆特別レッスン受講は、次の時間帯を予定。(特別レッスン対応：福原、佐々木)
9/27(金) 20:10～20:40、9/28(土) 個人レッスン終了後～20:00
(受講生の都合により、別日の設定も可能とする)



VII

わくわくエリザベト・オルガン探検隊!(こどもの部・おとなの部) ～パイプオルガンを弾いてみよう～

講座内容 パイプオルガンってどうやって音が出ているの? エリザベト音楽大学セシリアホールの大オルガンの内部を見学し、普段ピアノで弾いている曲をオルガンで弾いてみましょう! オルガンと仲良くなるチャンスです。みなさんのご参加をお待ちしています。

募集期間 6月10日(月)～6月28日(金)

実施日 ①8月3日(土) ②8月31日(土) ※実施日は①、②のどちらかを
選択してください

受講料 第1部 2,500円、聴講(ミニレッスンなし) 無料
第2部 2,500円、聴講(ミニレッスンなし) 無料
第3部 3,000円、聴講(ミニレッスンなし) 無料

講師プロフィール 福原 之織 (ふくはら しおり) エリザベト音楽大学教授
吉田 仁美 (よした ひとみ) エリザベト音楽大学エクステンションセンター講師 他(予定)

対象 (いずれも先着順、定員に達し次第、締め切らせていただきます)

【第1部・第2部】ピアノの先生と子どもたちのためのオルガン探検

- *ピアノの先生または保護者は聴講扱いです。
- 第1部 (10:00～11:45) キッズ(5歳～小学校6年生)(定員10名)とそのピアノの先生または保護者
*レッスン曲はピアノ/曲など、自由(レッスン時間の関係上、5分以内の作品が望ましい)ピアノを習っていない子どもも参加可能
- 第2部 (13:15～15:00) ジュニア(中学生・高校生)ピアノを習っている方(定員5名)とそのピアノの先生または保護者
*レッスン曲はピアノ/曲など、自由(レッスン時間の関係上、5分程度の作品が望ましい)

【第3部】おとなのためのオルガン探検

- 第3部 (15:30～16:30) パイプオルガンを弾きたい大人の方(定員5名)
*レッスン曲は自由、手鍵盤曲・ピアノ/曲でも結構です。また、ご希望の方にはJ.S.バッハ「トッカータとフーガ短調BWV565」のトッカータに挑戦していただくことができます。

スケジュール(適宜休憩をはさみます)

こどもの部		おとなの部	
第1部 キッズ(定員10名)	第2部 ジュニア(定員5名)	第3部 大人の方(定員5名)	
9:45-9:55 受付 大学エントランス	13:00-13:10 受付 大学エントランス	15:20-15:30 受付 大学エントランス	
10:00- セシリアホールでのオルガン探検	13:15- 鑑賞タイム「セシリアホール・大オルガンの響きを味わおう」	15:30-16:30 オルガン探検(ミニレッスン含む)	
10:30- 鑑賞タイム「セシリアホール・大オルガンの響きを味わおう」	13:30- オルガン探検		
10:40-11:45 体験(ミニレッスン 一人6～7分程度)	14:00-15:00 ミニレッスン 一人8分程度		



2024年度 特別授業聴講制度

エリザベト音楽大学で開講している授業を、広く社会に公開し、専門的な教育を受ける機会を提供します。

申込方法 ●別紙「特別授業聴講制度申込書」を記載のうえ、郵送、ファックス、Eメールに添付、または持参（平日10:00～16:00）してください。
申込→聴講可否のお知らせ→聴講料支払→聴講開始
※聴講料は、聴講確定後の納入となります。聴講確定後、所定の期日までに納入されていない場合は、聴講資格を失いますので、特に留意してください。

■対象：社会人一般(学修に積極的な意欲があり、講義に必要な基礎知識をお持ちの方)

■募集人数：各科目5～10人※学生の履修状況によっては聴講できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

■聴講料：各科目半期につき7,000円(全12回) (税込)

■募集期間：前期 3月8日(金)～3月15日(金) ※必修
後期 9月3日(火)～9月10日(火) ※必修

■授業期間：前期 4月8日(月)～7月13日(土)
後期 9月20日(金)～1月20日(月)

■休講日：5/7(火)、5/17(金)～18(土)、6/4(火)～5(水)、6/7(金)、6/27(木)、7/10(水)～11(木)、10/23(水)～30(水)、11/1(金)、
11/21(木)～22(金)、11/25(月)～27(水)、11/30(土)、12/5(木)～7(土)、12/10(火)、12/24(火)～1/4(土)
日曜・祝日 ※但し、5/3(祝日)、9/23(祝日)は通常授業実施 ※休講日は変更になる場合があります



留意事項

この制度では単位の取得はできません。単位取得をご希望の方は「科目等履修生制度」をご利用ください。(お問い合わせ：学事部学務)

期	番号	科目名(全て半期ごとで完結)	担当教員	曜日	時間帯
前期	①	西洋器楽史Ⅲ	丸山 千鶴	土	8:50～10:45
	②	西洋声楽史Ⅰ	馬場 有里子	土	11:00～12:55
後期	③	世界音楽文化Ⅰ	壬生 千恵子	土	8:50～10:45
	④	西洋器楽史Ⅰ	佐々木 悠	土	11:00～12:55
	⑤	音楽史Ⅲ(英語による音楽史)	コール, ジョン	月	18:10～20:05
	⑥	人間学V-2(英語で学ぶ広島学)	コヴァレンコ, オレクサンドル	木	18:10～20:05

授業内容

※詳細な内容は大学ホームページをご覧ください。



①西洋器楽史Ⅲ 丸山 千鶴

本科目では、19世紀の西洋器楽作品を、鑑賞しながら学んでいく。19世紀はヨーロッパ各地で国民主義の動きが興った時代であった。また、「標題音楽」、「絶対音楽」の概念も誕生し、当時に論争的になった。さらに、作品の誕生には、使用可能な手段や社会的条件、その他にも、言語や気質の影響も受けるだろう。本科目では、そうした社会的、歴史的背景などあらゆる側面にも目を向け、多角的に作品への理解を深めることをめざす。

②西洋声楽史Ⅰ 馬場 有里子

この授業では、中世から18世紀後期までの西洋の主として世俗音楽作品を対象に、実際に作品を鑑賞しながら、重要な作曲家やジャンルの発展についての理解を深めることを目的とする。また、その時代の社会背景等との関わりにも目を配ることで、より立体的な理解が得られるように努める。

③世界音楽文化Ⅰ 壬生 千恵子

諸外国の伝統音楽団体の招へい業務と海外での音楽関連業務の経験を活かし、学問的フィールドワークにとどまらない音楽と社会との様々な結びつきや課題を多角的に見つめ、理解しながら、世界の諸民族の音楽文化を学びます。

世界各地の音楽や文化について、音と映像を交えて紹介します。広い視野をもって音楽の魅力を捉え、多種多様な文化の考え方へのより深い理解を目指します。

④西洋器楽史Ⅰ 佐々木 悠

本授業では、西洋音楽史の一部を形成する「器楽作品」(独奏曲、オーケストラ作品など)について、実際の作品を考察しながら、その全体像を探る。対象とする時代は古代から19世紀前半である。

⑤音楽史Ⅲ(英語による音楽史) コール, ジョン

音楽史Ⅲでは、英和対訳でAaron Copland, What to Listen for in Music(アーロン・コプランド著「作曲家から聴衆へ」)を読解し、英語の基礎的音楽用語を習得するとともに、関連のある作品を調べ西洋音楽の通史を研究する。講師の説明等を通して聴解力を発達させる。テキストや音楽作品に関する簡単な質問に答え、授業に積極的に参加するように求められる。

⑥人間学V-2(英語で学ぶ広島学) コヴァレンコ, オレクサンドル

「世界とつながる広島学」というこの授業では、前期の日本文化に続いて、広島県のいろいろな側面について、英語で話したり聞いたりできるようになることを目標としています。文化、習慣、歴史などとともに、世界遺産や広島からハワイへの移民なども含めています。広島から世界にアピールし続けている平和の問題、モン・サン・ミッシェルと比較される宮島の世界遺産とともに、外国からの観光客、仕事での来訪者、留学生、移住者に対して広島を紹介する機会が増えています。自分の馴染みがある文化や習慣を理解してもらうためには、相手の文化についての知識や理解があることは、とても望ましいことです。比較しながら説明できるからです。自分が生活している広島について十分に知っていますか。自分に興味があるところから始めましょう。日本文化のつぎは広島学です。日本について幅広く学んだあとは、広島の特長が浮かび上がってきます。英検3級レベル(自己判断可)以上の受講者が望ましい。授業はゼミナール形式で、講義と討論・各自の発表から構成されます。問題意識を持って、主体的に参加してください。

《プロフェッショナル、アカデミー、受験生の各コース》

実技科目	担当教員氏名	
作曲	岡田 陽子	
	川上 統	
	平田 裕子	
	コール, ジョン	
作曲(自作自演)	坪北 紗綾香	
作曲(電子音楽・DTM)	牛山 泰良	
作曲(DTM)	高橋 一之	
声楽	桂 政子	
	羽山 弘子	
	折河 宏治	
	小林 良子	
	小島 唯博	
	赤川 優子	
	安東 玄人	
	安東 由華	
	梅川 美和	
	枝川 一也	
	大城 薫	
	大野内 愛	
	河部 真里	
	下岡 輝永	
	乗松 恵美	
	ピアノ	垣内 敦
	志鷹 美紗	
久保 寛尋		
小島 千二		
中谷 政文		
伊藤 憲孝		
植田 ゆう子		
魚住 恵		
大下 祐子		
大坪 加奈美		
恩田 絵		

実技科目	担当教員氏名
ピアノ	加島 裕子
	北林 聖子
	重野 友歌
	砂田 直美
	田中 香月
	谷崎 友美
	土井 由美子
	戸梶 美穂
	西 佳子
	二宮 恵子
	旭爪 裕美子
	平尾 江美
	平本 恵子
	前田 麻紀
	宮入 友子
	柳田 信策
	若松 成
パイオルガン	福原 之織
佐々木 悠	
桑山 彩子	
吉田 仁美	
新庄 良恵	
チェンバロ	岡川 玲子
デジタル鍵盤楽器	河畑 明美
坂井 知寿	
フルート	万代 恵子
熊谷 美保	
中村 めぐみ	
宮本 美佐穂	
森川 公美	
オーボエ	板谷 由起子
齊藤 陽子	
佐藤 太一	

実技科目	担当教員氏名	
オーボエ	庭瀬 幸生	
	クラリネット	庭瀬 幸生
	品川 秀世	
サクソフォーン	橋本 眞介	
	三界 達	
	水野 恵	
	平野 公崇	
	大森 義基	
	野原 武伸	
	前田 悠貴	
	宮田 麻美	
	草野 雅行	
	徳久 英樹	
ファゴット	廣幡 敦子	
	木村 睦美	
ホルン	佐々田 裕美	
	渡部 奈津子	
トランペット	小林 鴻	
	小野本 明弘	
トロンボーン	亀島 克敏	
	久良木 文	
バストロンボーン	鈴木 徹平	
	村上 俊也	
ユーフォニアム	若狭 和良	
	笠野 望	
チューバ	正田 律子	
	中村 大也	
打楽器	鈴木 浩二	
	古本 大志	
	小川 裕雅	
	荻原 里香	
マリンバ	森 洋太	
	山口 大輔	
	神谷 百子	

実技科目	担当教員氏名	
和太鼓	藤原 あかね	
	ヴァイオリン	甲斐 摩耶
	青山 朋永	
	上野 美科	
ヴィオラ	北田 千尋	
	福田 悠子	
	山下 大樹	
	安部 恵麻	
チェロ	田中 茜	
	藤井 雅枝	
コントラバス	岩橋 綾	
	熊澤 樹	
クラシックギター	熊田 勇治	
	永瀬 未希	
マンドリン	藤丸 大輔	
	皆川 直輝	
ハープ	上垣内 寿光	
	藤井 康生	
箏	佐古 季暢	
	三村 真弓	
楽典・ソルフェージュ	小野 彩乃	
	木原 朋子	
小論文	岡田 陽子	
	川上 統	
	田中 晴子	
	平田 裕子	
	森藤 みこ	
	馬場 有里子	
	壬生 千恵子	
	大迫 知佳子	
	佐々木 悠	

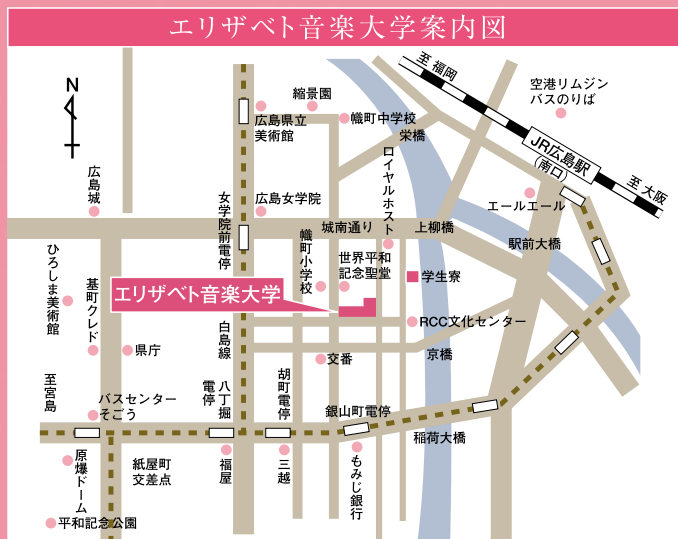
《ステップアップコース、グループコース》

実技科目	担当教員氏名
作曲	岡田 陽子
	平田 裕子
声楽	竹内 美穂
	昆野 智佳子
ピアノ	石田 最弓
	上田 希美
	加島 裕子
	鹿取 裕美子
	川上 奈美
	高畑 沙織

実技科目	担当教員氏名
ピアノ	小林 知世
	末政 優衣
	田中 香月
	谷崎 友美
	仲西 富弥香
	西濱 ちえこ
	平本 恵子
	吉川 絢子
	高橋 孝子
	長谷川 史
パイオルガン	

実技科目	担当教員氏名
フルート	藤井 智子
	松浦 美音
オーボエ	齊藤 陽子
	クラリネット
サクソフォーン	田辺 舞
	加藤 和也
トロンボーン	川上 由佳
	山根 智子
打楽器	池上 栄子
	ヴァイオリン

実技科目	担当教員氏名
ヴァイオリン	小林 智子
	福原理奈
チェロ	大心池 摩耶
	高野 真由子
コントラバス	渡邊 美穂
	クラシックギター
	藤井 康生



お問い合わせ先

エリザベト音楽大学エクステンションセンター事務局

〒730-0016 広島市中区幟町4-15
 TEL 082-225-8003 FAX 082-221-0947
<https://www.eum.ac.jp/>
 E-mail : ex01@eum.ac.jp

